

市民の力で政治を変える
今、小金井から

わたしたちがなべだいぞう

渡辺大三 NEWS

2013年2月号

小金井市議会議員

「情報公開がねい」共同代表



皆さん、こんにちは。いつもお世話になりありがとうございます。

「渡辺大三 NEWS」
ぜひ、御一読願います。

市政改革に向けて、市民の皆さんと力を合わせて全力で頑張ります。

Twitter
watanabedaisou

「脱ムダ」で頑張ります! ~私の決意~

皆様よりの温かいご支援で、26歳での初当選以来20年間、市議会の場で活動してまいりました。

ごみ 小金井市政最大の課題は「可燃ごみ処理問題」です。稲葉市長が「ごみ非常事態」を宣言して6年以上の年月が経過しましたが、まだ解決に至っていません。言うまでもなく「ごみ処理」は、どんな市でも、単独で、あるいは他市と共同で必ず行わなければならない業務です。私は早い段階から「ごみ問題への対応を優先すべきだ」と主張してきましたが、稲葉市長は駅前ハコモノ建設に没頭し、無為無策を続けてきました。まるで「アリとキリギリス」の寓話のようです。その後、「ギブアップ」状態の稲葉市長に対して、東京都の仲介により日野市さんから救済策が提示され今日に至っています。今後どのように推移するのかが明確になっておりませんが、議論百出で何も前に進まない状態は避けなければなりません。私は現在進行している「日野市・国分寺市・小金井市の3市共同処理方針」の実現に向けて、できる限りの努力をしてまいります。ごみの大幅な減量も急務です。稲葉市長は、生ごみを可燃ごみから分離して処理する政策には極めて後向きですが、私は「生ごみ」「ざつがみ」を可燃ごみから分離して、ごみを大幅に減らすべく、政策提言していきたいと考えています。

高額人件費 長引く不況の中、市民生活は苦しさを増しています。市財政も、好転どころか悪化が続き、さまざまな場面で市民の皆さんに迷惑をかける事態となっています。そのような中、市職員に3000万円を超える退職金を支払ったり、東京都職員より高い手当を支払ったり、同一人口の市より多過ぎる管理職を配置しているのが稲葉市長です。それを無批判に許容している議会多数派の責任も大きいと思います。まさに「ぬるま湯」体質で、市民生活の実態を見ていないとしか言いようがありません。

私は昨夏、市民団体「職員手当削減直接請求2012」の皆さんとついに市役所の高額人件費の引き下げを求める直接請求の署名運動を行いました。署名は成立に必要な数を大きく上回りました。しかし、成立した直接請求条例案に賛成した議員は私ひとりで、他は全員反対でした。直接請求の内容は「退職金は3000万円を超えないようにしてほしい」「各種手当は東京都職員を上回らないようにしてほしい」「ボーナスの支給回数は3回ではなく民間並みの2回にほしい」など常識的な内容ばかりでした。市民の皆さんからの当然の提案に耳を貸さない議会は大きく変える必要があります。なお、その後、直接請求による市民パワーが効果を発揮し、一部手当の削減を内容とする条例改正に結びついたことをご報告申し上げます。



猛暑の中の署名運動(2012年)

庁舎 この4年間の任期の中で大きな動きがありました。稲葉市長が、無駄遣いの「駅前再開発ビル市庁舎計画」をついに断念。庁舎建設予定地が蛇の目ミシン工場跡地に定まったのです。

この問題では、2008年、市民団体「駅前庁舎の是非を問う住民投票を実現する会」が、庁舎建設場所に関する住民投票の実施をめざして直接請求署名運動に取り組みました。私も同会の役員として、駅頭やスーパー前で署名運動を行いました。直接請求条例案は、自民党、民主党、公明党などの反対多数で一票差で否決されました。しかしその後、私が起草した住民投票条例案(一定の署名数が集まった場合、市長や市議会に拒否権を与えず、住民投票の実施を義務付ける内容)が議会で可決されるに至りました。稲葉市長が「駅前再開発ビル市庁舎計画」を断念したのは、そういった市民の皆さんのパワー、そして市長が拒否権を発動できない条例の制定を受けたものだと思っております。

今後は、無駄遣いの「賃借庁舎」を最短距離で解消できるよう、引き続き市民の皆さんと力を合わせて頑張っていきたいと決意を新たにしております。

震災 私事で恐縮ですが、3年前に宮城県に住む父がくも膜下出血で倒れ、また2年前には両親が暮らす宮城県の実家を東日本大震災の津波が直撃する事態となりました。実家は全壊査定を受け居住不能状態となり、身体の悪い両親は小金井での避難生活が続いています。震災の翌朝に小金井を発って安否確認に行ったのですが、その際の想像を絶する恐ろしい光景は終生忘れることがないと思います。

東京も直下型地震の危険性が指摘されています。市民の皆さん、とりわけ災害弱者の皆さんの被害を減らせるよう、なお一層の政策提言に努めてまいります。



署名数1万人超(2008年)

「市民の力で政治を変える ~今、小金井から~」。私は、市政の無駄遣いを厳しく追及し、市民サービスの財源を確保すべく、引き続き全力投球で取り組んでまいります。また、小金井を元気にするために、市民の皆さんがその力を十分に発揮できる環境づくりにもお役に立ちたいと考えています。詳細な政策は裏面に掲載させていただきました。ぜひ実現に向け、市民の皆さんのご協力をお願い申し上げます。一生懸命頑張っております。

小金井市議会議員 **渡辺大三**

編集発行 情報公開がねい 渡辺大三事務所
中央線北部事務所 〒184-0003 小金井市緑町3-10-31
中央線南部連絡所 〒184-0012 小金井市中町3-22-30-304
電話 090 (3345) 6929 / FAX 042 (381) 5074
jyouhou.kougai.koganei@gmail.com 【ご意見・ご要望はお気軽にお寄せください】